第 13 回 予習資料（作品づくりの続き）

1. 日付
2026 年 10 月 20 日

2. 今日のテーマ
作品づくりの続き（材料の配置・アニメーションの流れづくり）

3. 講義内容（めやす 60 分）
1. 作品づくりの流れを確認します。 ・作品のテーマ（主題）ははっきりしていますか。 ・テーマがはっきりしていると、作品を作りやすく、見る側にも伝わりやすくなります。 2. 材料の整理と準備について。 ・作品のテーマが決まったら、使用する材料（写真・イラスト・図形・BGM など）を集めます。 ・集めた材料は、一つのフォルダーにまとめて保存します。 3. スライドの配置の考え方 ・一枚のスライドには、材料は 2〜3 個配置します。たくさん配置しすぎると、まとまりがなくなり、見にくくなります。 ・文字情報は少なめにします。画面の文章は読んでもらえないと思ってください。 ・文章を表示する場合は、音声でも伝えるようにします。 4. アニメーションの基本 ・複雑なアニメーションを多用する必要はありません。 ・スライドに集めた材料を配置し、そのほかに吹き出しや説明のためのテキストボックスを追加します。 ・全体ができたら、流れを考えながらアニメーションを設定します。

4. 実習内容（めやす 60 分）
1. 作品のテーマを再確認します。 ・第 12 回で決めたテーマを一言で言えるようにします。 2. 材料フォルダーの作成と整理をします。 ・写真・イラスト・図形・音声などを一つのフォルダーにまとめます。 3. スライドに材料を配置します。

・一枚のスライドに 2〜3 個まで配置します。
・吹き出しや短い説明文のテキストボックスを追加します。
・文字情報は少なめにし、音声で補うことを意識します。

4. アニメーションを設定します。
・フェードなど基本的なアニメーションを使います。
・どの順番で見てもらいたいかを考えながら、表示の順番を決めます。

5. まとめ

・作品のテーマをはっきりさせると、作品が作りやすくなります。
・使用する材料は、一つのフォルダーにまとめて保存しておきます。
・一枚のスライドにたくさん詰め込みすぎないようにします。
・文字情報は少なめにし、文章を表示する場合は音声でも伝えるようにします。
・アニメーションは「伝えるための工夫」として、流れを考えながら設定します。